備前市事務事業評価表

	事業の	D概要							
事務事業名			児童手当等給付事業		コード	02-01-01-13			
	ずがっ	1 未口	九里丁曰守紹門事業		処法令・要綱等	児童手当法他			
	事業開始年度		S 47 ~		6/4 女神号	九至于当仏他			
総	大項目	基本目標	健康でやさしさあふれるまちづくり	問	担当課(室)	こども課			
合計	中項目	基本施策	やさしさあふれるまちづくり	日世	職・氏名	こども福祉係長 藤田 政宣			
圖	小項目	施策	子育て支援	先	電話	0 8 6 9 - 6 4 - 1 8 2 5			

事業の実施								
対 (誰・何に対して)	児童手当…小学校修了前までの児童を養育している人 (所得制限有り) 特別児童扶養手当…心身に一定の障害のある20歳未満の児童を家庭で監護している養育者							
目 的 (何のために)	家庭における生活の安定に寄与し、次世代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資するとともに、心身に障害のある児童に対して特別児童扶養手当を支給し、その児童の福祉の増進を図る。							
行 政 活 動 (どのような方法で)	児童手当…2月、6月、10月にそれぞれの前月分までを支払う。 特別児童扶養手当… "(県が支給)							
事業の意図する成果 (どのような状態に したいのか)	制度を周知し支給漏れのないようにする。							

			実施	項目			単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	児重	重手出	当支給者	数			人	1,993	2,168	2,152
1	児重	直手≝	当申請者	数			人	1,999	2,184	2,154
4	特別	引児重	重扶養手	生当さ	を給者数		人	55	53	51
4	特別	引児重	重扶養手	当申	⋾請者数		人	55	53	52
汪										
活動実績		直	接	事	業	費		198,963	244,791	276,357
実	事	人		件		費費	- m	6,116	8,493	8,089
績	事業費	事	業		費	計	千円	205,079	253,284	284,446
	^	∌	未		具			205,079	233,204	204,440
		国	県	支	出	金担債		170,296	172,265	198,564
	財	受 市	益	者	負	担	- m			
1	財源	市				債	千円			
	Ī	_	般		財	源		34,783	81,019	85,882
			必要	人員	Į		人	0.69	1.16	1.12
			結果打	旨標:	名		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
!	児重	重手出	当支給者	数			説明	児童手当の受給資格がある	者(所得制限などで支給停」	となった者以外)
結果指標		結	果	指	標	量	人	1,993	2,168	2,152
指	ı	対	前		年	Ht.	%	-	108.8%	99.3%
標		活	動	コ	ス	۲	円	204,082,271	253,163,902	284,072,214
		単(立当 #	נו ב	ス) コス	٠ ٢	% 円 円	102,400	116,773	ことなった者以外) 2,152 99.3% 284,072,214 132,004
	行方	別だり	星扶養于	-32	ス結百数		説明	特別児童扶養手当の受給資格	各がある者(所得制限などで	支給停止となった者以外)
結果		結	果	指	標	量	人	55	53	51
結果指標		対	前		年	比	%	-	96.4%	96.2%
標		活	動	コ	ス	۲	円	996,000	96.4% 120,185	374,000
		単(立当 #	כו ב	年 ス) コ ス	٠ ٢	円	18,109	2,268	7,333

事業の成果						
成果指標名	支給者数	式又は説明	申請漏れのな	いよう対象者を把握する。		
	17年度	18年度		19年度		
成果指標量	2,048	2,221		2,203		
対前年比		108.45	%	99.19%		
到達目標値	100%	到達目標年度	毎年			

	لر	_
_		
_		_/

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当 たりはながら効率 性の評価を行っ て下さい。

事業のあに対体ででででいます。

	1	事務事	事業(の評価									(平成	9£	Ŧ,	度事	業)	
	T	3.373	, , , , , ,	- 11 11111		V		関法令等で目的が定められ	ても	31)	妥当である(法律・』	改省令)	妥当性評価 <	Α ~	- E	>		С
	l,	_			66			現在の市を取り巻く環境が	5ŧ	目	的は妥当である		課	題	i	2 詰	ŧ	
	ľ	1			的			□ 事業開始当初の目的は、ほ										
妥								□ 事業開始当初の目的から変										
妥当:	3	rj			象			対象を見直す必要がある										
性の	í	Ŧ	政	活	動	\checkmark	事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない											
評	701	事業の	の意図	する	戓果	\checkmark		現在の市を取り巻く環境から	も事	業の	の意図する成果を見直	す必要はない	国の制度に則して	こ処	理	して	いる	•
価	ī	† E	₹ =	= -	ズ	7		市民、団体などから要望・	要請	の	強い事業である							
	Γ					7		本市が関与しなければなら	ない	事	業である							
	ī	ŧ	の	関	与			事業を取り止めた場合の市	民^	の	影響は大きい							
								■ 事業を取り止めた場合の市	民^	の	影響は克服できる範囲	囲内である						
	I							◯ コスト削減の努力をしてお	IJ,	低	減余地は大きい		効率性評価 <	A ~	- E	>		С
	١.	_	-	,	۲			コスト削減の努力はしてい	るか	r. 1	低減余地は小さい		課	題	iii	2 詰	È	
効	ľ	-		`	- 11	\checkmark		サービスを低下させずにコ	スト	を	低減することは困難							
率	L							□ 受益者負担額を見直す余地	がぁ	5る								
性						✓		サービスを維持するためこ	れじ	炒、	、他に手段が見当た	らない						
の評	Ē	手			段			最適な手段を求めて職場内	でさ	善	に努めている		国の制度に則して	<i>- ы</i> л	l.Ŧ#	1,7	1.13	
価	L							現在の手段は過剰なサービ				3	国の的及に対し		:/=		V . D	•
								事業に関して事務改善等作										
	Ą	哉			場			事業に関するOJT(職場研										
	L							事業実施について、職員の				, 1					_	
	l	∃ A	句 语	重 成	度	\subseteq		成果指標の目標値は目標年					有効性評価 <					<u>C</u>
有	Ľ		, ~	- /-~	/,2	Ш		成果指標は前年度より向上					課	題	i	2 詰	ŧ	
効	E	カス 果 !	向上	の可能	能性			成果は向上しており今後も										
性	Ĺ	~ ~ ~ ~ ~		, ,				今後、成果指標は向上する										
の評								事業について積極的に情報					他の部署とも連絡					
価	ī	Ħ E	₹ ≸	多画	度			事業実施等で積極的に市民					象者を把握し、i	里 紹合	12		ເເລ	•
						님		事業にはNPO、ボランティ				_						
	L					Ш		事業のプラン作りから市民	梦川	121	得る手段をどう(いる	5						
		平成	ž.20:	年度の	状況	?.												
	1	重点化				_	17	木止している							_			
$\overline{\mathbf{v}}$	育	年度と	同様に	継続して	いる		ft	也の事業と統合している	説									
	J	見直し	継続	してい	る		_		明	符	記事項無し							
	lul.	事業を	縮小	してい	る	ш	4	平成19年度で廃止・完了	P/3	ı								
目相	H-255	法	結果	指標量	ł			児童手当支給者数2,154	人		結果指標量	特	別児童扶養手当支	給	者	数 5	2人	
H	沅	但	成界	具指標:	量						1 0 0	1 %						
		w.^	.÷π/#		ī													
		総古	評価								1	- 一年 7						
												評価区分			X≡	119		
	< A ~ E>																	
国	国の制度に則して処理しており、対象者の把握にも努力している。																	
<u> </u>	AND THE PROPERTY OF THE PROPER																	
	有效性																	
	_										l l							
		平月	成21	年度に	人降(の方	i	句性										
	[2	5 E	重点化	する(行政	対道	資源を集中的に投入する)		事	業の縮小を検討す	3			_			

	さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	事業の縮小を検討する
\checkmark	現状のまま継続する	休止・廃止を検討する
	見直しのうえで継続する	他の事業と統合を検討す

他の事業と統合を検討す	る

平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項

評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果